



平成23年度「文化庁」優れた劇場・音楽堂からの創造発信事業  
「なにわ・人の和・舞台の輪」つなぐ地域KASSEIKAN事業

## ホールアプローチセミナー 演劇と

# 「出会う」 ワークショップ

演劇は「やる」でも「観る」でもなく、本当は「出会う」ものではないでしょうか。恋や友情と同じく、出会いが最悪だと、深く知り合うのは難しいもの。だけでも、最高の出会いがあれば、きっと演劇の本当の面白さが見えるはず。このワークショップは、様々な目線で演劇に触れ、まだ知らない自分の可能性に「出会う」体験です。

プリズムホールも  
東日本を  
応援します！

### 講師



桑原裕子  
(劇団KAKUTA)



成清正紀  
(劇団KAKUTA)



若狭勝也  
(劇団KAKUTA)

### 日程

12月15日(木) 19:00~21:30  
16日(金) 19:00~21:30  
17日(土) 18:00~21:30  
18日(日) 13:00~19:00

場所 八尾プリズムホール 4階会議室1 他

受講料 6,000円

定員 20名(応募多数の場合抽選)

対象 15歳以上(中学生不可)

参加申込 下記のいずれかの方法でお申し込みください。  
①来館(プリズムホールチケットカウンターまで)  
②FAX:072-924-5010まで  
※①②の場合は、裏面申込用紙をご利用ください。  
③メールで必要事項をinfokikaku@prismhall.jpまで

応募期間 11月1日(火)~27日(日)

お問合せ プリズムホールチケットカウンター

TEL:072-924-9999(月曜日休館 祝日の場合は翌日 9:00~19:00)

**ホールアプローチセミナーとは**  
「ホールアプローチセミナー」は、舞台・芸術に関する体験をしていただくことにより、芸術文化とホールに親しみ、理解を深めていただくことを目的としています。

主催:八尾市・(公財)八尾市文化振興事業団

PRISM HALL  
八尾市文化会館

〒581-0803 大阪府八尾市光町2-40  
TEL.072-924-5111 FAX.072-924-5010  
http://prismhall.jp/ Eメール info@prismhall.jp



芸術文化の風を身近に 喜びの風を身近に  
I-1-①芸術文化を感じて、楽しむ機会をふやす  
公益目的事業:⑤人材育成・教育普及型事業

近鉄八尾駅より歩いて5分・大阪難波から25分・大阪から35分の近さ

# ホールアプローチセミナー 演劇と「出会う」ワークショップ 申込書

ふりがな お名前	性別 女・男	年齢
〒 ー ー ご住所		
① 電話番号	② FAX	
③ E-mail アドレス	@	①②③で 一番希望される 連絡方法
参加しようと思ったきっかけや講師へのメッセージなどご記入ください		

※この情報は、プリズムホールからの連絡以外に使用いたしません。

## 講師プロフィール

### 桑原裕子 (くわばら ゆうこ)

結成メンバーとしてKAKUTAに参加、1998年から主宰・演出家となり、2001年より全作品の脚本・演出を手掛ける。劇団外でも舞台・映画・ドラマなど多数出演、クリエイターとしては近藤芳正主宰のパンダラコンチャ「相思双愛」演出、舞台「イタズラなKiss～卒業篇～」、世田谷パブリックシアター「往転」脚本、映画「ランプリング・ハート」脚本(出演含む)などのほか、ブロードウェイミュージカル「ピーターパン」(2011年)の演出・潤色・訳詞を手掛けている。

■2007年「甘い丘」が第52回岸田國士戯曲賞最終候補作品に選ばれる。  
■2009年「甘い丘」(再演)の作・演出で第64回文化庁芸術祭新人賞受賞。

### 成清正紀 (なりきよ まさのり)

大阪府出身  
1996年KAKUTA入団。現在はKAKUTA劇団代表。  
昔気質のヤクザから繊細な同性愛者まで、時代を越えて幅広く演じきる実力派俳優。  
劇団★新感線プロデュースやカムカムミニキーナなど外部出演も多く、2011年にはブロードウェイミュージカル「ピーターパン」に出演。  
また俳優以外に、演劇ユニット・雷電の総合プロデューサーを手掛け、新たな能力を発揮する。

### 若狭勝也 (わかさ かつや)

大阪府出身  
1998年KAKUTA入団。以後全作品に出演。ベテカン、イクウメ、ブラジル等、人気劇団に多数出演。甘いマスクにソフトヴォイスで魅了するKAKUTA随一の正当派役者でありながら、軽やかな演技力で二枚目と三枚目を自在に行き来する。様々な設定をリアルにさらりと演じる自然体の居すまいで女性ファン多数。しかしてその実体はユーモアに徹底した主義主張を持つ生粋の大阪人。  
TV西村京太郎サスペンス十津川警部シリーズ44「特急ソニック殺人事件～十年目の真実～」、映画「相棒 劇場版」、CM「INTT西日本フレッツ光」など、多方面で活躍の場を広げる。

## 劇団KAKUTA

1996年結成。「日常と地続きの別世界へ」をテーマに、緻密なプロットに基づく脚本と演出による濃厚な人間ドラマを展開。上質な劇世界を作る正統派の劇団として高い評価を得る一方で、プラネタリウムやギャラリーを利用した朗読公演や、音楽家・写真家などジャンルの異なるクリエイターを迎えてのコラボ舞台など、特殊な企画公演も精力的に行う。浅草の遊園地を貸しきった野外公演「ムーンライトコースター」では、地域と一体化したエンターテインメントとして好評を博した。スタンダードな演技スタイルと、多様な企画性の融合が、独自の劇団スタイルを確立している。

■2011年朗読公演「グラデーションの夜」でコリッチ春の演劇フェスティバル準優勝を受賞。

今回のワークショップでは  
こんなことをします!

### 1日目 演劇にやわらかアタマで「出会う」日

演劇を難しく捉えようとする、本当の演劇の愉しさは見えないものです。初日はまず、様々なゲームを通して柔軟な発想力を感じながら、演劇の愉しさを体感してもらいます。

### 2日目 演劇にカラダで「出会う」日

やわらかくなった頭とカラダを結びつけ、呼吸や体感、体を使った動きで演劇を「表現」へと発展させていきます。参加者同士が互いに息を合わせて歩行するところから、徐々に動きをつけていったり、音楽に合わせてワンシーンを作ってみたり…自分のカラダを遊び道具にしていろんなものを作ってみます。

### 3日目 演劇にゴカンで「出会う」日

聴覚・味覚・視覚・触覚・嗅覚。五感日々無意識にその働きをしながら、その感覚を記憶しています。演劇はそれら五感の記憶を再現する場でもあります。記憶の再現を体感しながら、演劇をよりリアルに探っていきます。また、この日の後半は台本を元に、短いワンシーンを作ります。

### 4日目 演劇にココロで「出会う」日

この3日間で体験したことをふまえつつ、エチュードや台本でシーンを作ります。前半はワークショップ、後半はチームごとに相談をしたり練習をしたりして、最後に短い創作発表会を行います。

プリズムホールも  
東日本を応援します!

2011年3月11日 東日本大震災、決して忘れてはならない日。そして、復興への道りを歩みだす東日本の方々を、みなさまとともにプリズムホールも応援します! その意思表示として、今年度のチラシ・ポスターなどに東日本応援ロゴを掲載し、復興義援金の募金活動を行っていきます。みなさまのご協力をお願いいたします。

